

第2学年

標準学力検査CRTの学年全体の結果（概要）

●平均得点率

※「関心・意欲・態度」をのぞく、国語4観点、その他3観点で集計。

教科	国語	社会	数学	理科	英語
城田中	64.7	59.0	58.4	60.3	74.7
全国	62.7	61.5	56.1	62.4	68.2
全国比	103	96	104	97	110

●観点別得点率

教科	国語				社会				数学				理科				英語				
	関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語的・社会的・事象への理解の技能	社会的・事象への態度	社会的・判断・表現	資料活用の技能	社会的・事象についての知識・理解	数学への関心・意欲・態度	数学的な見方や考え方	数学的な技能	数量や図形などについての知識・理解	自然事象への関心・意欲・態度	科学的な思考・表現	観察・実験の技能	自然事象についての知識・理解	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識・理解
城田中	68.7	71.8	65.9	56.1	64.6	62.3	55.7	62.0	59.1	62.4	51.0	59.8	64.6	65.6	53.4	71.1	56.1	64.2	76.2	78.9	68.7
全国	66.3	69.7	62.3	57.6	60.9	65.2	57.6	66.1	60.5	62.7	49.0	57.6	61.6	66.3	56.7	71.5	59.0	65.0	68.3	74.2	62.2
全国比	104	103	106	97	106	96	97	94	98	100	104	104	105	99	94	99	95	99	112	106	110

【得点率】

(正答数÷満点数) × 100で算出します。

※全問正解で100となります。

【全国比】

(城田中の得点率÷全国得点率) × 100で算出します。

※城田中の平均得点率が全国平均得点率と同じ場合は、全国比が100になります。

※城田中の平均得点率が全国よりも高い場合は、全国比が100より大きくなります。

【満点数（全問題数）】

国語：59問、社会：51問、数学：53問、理科：55問、英語：61問

※「関心・意欲・態度」を除く、国語4観点、その他3観点の問題数。

◇学年全体の状況

○ 国語、数学、英語では、平均得点率が全国を上回っており、学年全体として、中学校1年段階での学習内容の定着状況は全国平均以上と見られます。特に、英語では6.5ポイント全国を上回っており、学習内容の定着状況が良好と見られます。一方、社会、理科については、平均得点率が全国をそれぞれ2.5ポイント、2.1ポイント下回っています。

○ 観点別得点率については、国語の「読む能力」以外の観点、数学の全ての観点、英語の「関心・意欲・態度」以外の観点で、それぞれ全国の得点率を上回っています。特に、英語の「外国語表現の能力」、「知識・理解」については、それぞれ全国を7.9ポイント、6.5ポイント上回っており、学年全体として学習内容の定着が良好な状況が見られます。社会と理科については、全ての観点で全国の得点率を下回っています。特に、社会の「資料活用の技能」、理科の「科学的な思考・表現」は、それぞれ全国を4.1ポイント、3.3ポイント下回っており課題が見られます。

◎ 今後、各教科の学習への関心・意欲・態度を大切にしながら、授業では学習規律を守り、家庭では学習習慣や基本的な生活習慣を身に付け、良い所はさらに伸ばし、課題を克服する取組を進めることが大切です。特に、社会の「資料活用の技能」、理科の「科学的な思考・表現」などを中心としながら、これまでの学習内容の振り返りを行い、基礎的・基本的な知識・技能の一層の定着につなげる必要があります。